

次期鹿児島市農林水産業振興プラン（素案）

＜概 要 版＞

第1章 プラン策定にあたって

1. 策定の趣旨

これまで本市では、農林水産業の振興の基本指針である「鹿児島市農林水産業振興プラン」を平成24年3月に策定し、2度の改定を経ながら、各施策を展開することにより、農林水産業の持続的発展に取り組んでいる。

農林水産業従事者の高齢化や担い手不足など、農林水産業を取り巻く環境が一層厳しさを増している中、限られた経営資源を有効に活用し、将来にわたって持続可能な農林水産業の基盤を確立するため、本市の農林水産業が目指すべき姿とその実現方法を具体的に示す「次期鹿児島市農林水産業振興プラン」を策定する。

2. 性格と位置づけ

市政推進の基本方針である第六次鹿児島市総合計画における農林水産業分野の個別計画とする。

3. 計画期間

本プランの計画期間は、令和9年度から令和13年度までの5年間。

4. SDGsとの関連

本計画と関連するゴール



第2章 現状と課題

1. 農林水産業を取り巻く情勢

- 高齢化等による担い手の減少
- 気候変動等による生産環境の変化
- 生産基盤の機能維持
- 消費者ニーズの多様化や他産地との競争激化

2. 新たな潮流（国・県の動向等）

- スマート農林水産業技術の普及促進
- 持続可能な農業構造への転換
- 多様な人材による農村の振興
- 森林経営管理制度の推進による森林の多面的機能の発揮
- 農林水産物の輸出の促進
- SDGs（持続可能な開発目標）への対応

3. 鹿児島市の農林水産業の現状と課題

● 農業

高齢化等による農業従事者の減少や担い手不足に加え、夏季の気温上昇、降灰や鳥獣による農作物被害など生産環境は厳しい状況にあることから、地域農業の担い手の確保・育成、先端技術の導入による生産性の向上、6次産業化や農商工等連携による農産物の付加価値の向上や消費者ニーズへの対応などを進める必要がある。

● 林業

低い林業収益性や担い手不足などにより、間伐などの適切な管理や皆伐後の再造林がなされない森林が増加し、森林の多面的機能の低下が懸念されることから、森林管理を担う林業就業者の確保や森林経営管理制度の推進による森林の経営管理の集積・集約化、林業生産基盤の整備、森林資源の循環利用に向けた再造林などを進める必要がある。

● 水産業

漁業者の高齢化や後継者不足、漁獲量の減少、燃油価格や漁具等の資材価格の高騰、不安定な魚価などの影響により漁業経営は厳しい状況にあることから、担い手の確保・育成や有用魚介類の種苗放流などによる生産性の高い豊かな漁場の確保、消費・販路の拡大を図る必要がある。

第3章 計画の基本方向

1. 基本目標

農林水産業は、新鮮で安全安心な農林水産物を供給する役割とともに、森林などの豊かな自然環境の保全や洪水防止機能などの国土の保全、水源かん養などの公益的機能を発揮しており、農林水産業のもつ多面的機能を将来にわたり維持・発展していくことが必要です。

本市でも、経営感覚を持ち、自らの判断でニーズの変化等に対応しながらチャレンジする農林水産業経営者が活躍できる環境を整備するとともに、ICT等の先端技術の活用、付加価値を高める新商品の開発などを行う6次産業化や農商工等連携の推進など「稼げる農林水産業」を進めていくことが重要です。

併せて、農地の集約化等による生産コストの低減、農林水産物の販路拡大などにも取り組み、農林水産業の産業としての競争力を強化していくことが必要です。

これらのことから、地域の有する人材、農林水産物、それらを取り巻く環境などの地域資源を活用し稼ぐ力の向上を図り、やりがいを感じる魅力ある産業として、次の世代へ繋げるために、本計画の基本目標を以下のとおり定めます。

魅力ある地域資源を育み、生かし、つなげる持続可能な農林水産業の確立

2. 基本方向と基本施策

基本目標の達成に向けて、次の基本方向を掲げます。

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成

新規就業者及び後継者等への支援や多様な人材の活用を図るなど、今後活躍する次世代の担い手の確保・育成に取り組めます。

基本施策

1. 新規就業者の確保・育成
2. 意欲ある担い手への支援
3. 多様な人材の活躍促進

基本方向Ⅱ 生産環境の整備

将来にわたって農林水産業を営んでいくために、スマート農林水産業を推進するなど、生産環境の整備に取り組めます。

基本施策

1. 生産性の向上促進
2. 自然災害等への対応
3. 生産環境の保全・継承

基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用

地域の有する“人材、農林水産物、それらを取り巻く環境”などの地域資源の活用を図ります。

基本施策

1. 地域資源の魅力向上
2. 販売と流通の促進
3. 情報発信と交流促進

3. 施策一覧

魅力ある地域資源を育み、生かし、つなげる持続可能な農林水産業の確立

基本 目標	基本 方向	基本計画			
		基本施策	単位施策		
魅力ある地域資源を育み、生かし、つなげる持続可能な農林水産業の確立	Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成	1. 新規就業者の確保・育成 	(1)	就農支援制度の充実	農業
			(2)	就農後の早期経営安定に向けた支援	農業
			(3)	林業就業に向けた支援	林業
			(4)	漁業就業に向けた支援	水産業
			(5)	就業に関する魅力や情報の発信	共通
		2. 意欲ある担い手への支援 	(1)	次世代の地域農業を支える担い手農家の育成 《稼ぐ力向上施策》	農業
			(2)	担い手農家への円滑な生産基盤等の継承	農業
			(3)	意欲と能力のある林業経営者の育成	林業
			(4)	意欲ある漁業者の育成	水産業
		3. 多様な人材の活躍促進 	(1)	女性・高齢者など多様な担い手の活躍できる環境整備	共通
			(2)	他産業等から農林水産業への参入機会の創出	共通
	Ⅱ 生産環境の整備	1. 生産性の向上促進 	(1)	生産効率の高い農業生産基盤の整備	農業
			(2)	生産技術の向上支援と収益性の高い品目等への転換促進	農業
			(3)	森林経営管理制度の推進	林業
			(4)	林業生産基盤の整備	林業
			(5)	漁業生産基盤の整備	水産業
			(6)	スマート農林水産業の推進 《稼ぐ力向上施策》	共通
		2. 自然災害等への対応 	(1)	自然災害等からのリスクの軽減	農業
			(2)	鳥獣被害対策の推進	農業
			(3)	森林の保全	林業
			(4)	自然災害や海洋環境の変化への対応	水産業
			(5)	災害からの復旧	共通
		3. 生産環境の保全・継承 	(1)	話し合いを通じた農地等の遊休化防止と有効活用	農業
			(2)	環境にやさしい農林水産業の推進	共通
			(3)	森林資源の循環利用の推進	林業
			(4)	つくり育てる漁業の推進	水産業
			(5)	生産施設等の長寿命化	共通
	Ⅲ 魅力ある地域資源の活用	1. 地域資源の魅力向上 	(1)	多様なニーズに応える産地づくり	共通
			(2)	6次産業化と農商工等連携の推進 《稼ぐ力向上施策》	共通
		2. 販売と流通の促進 	(1)	販路開拓・拡大に向けた取組促進	共通
			(2)	地産地消の推進	共通
			(3)	輸出に向けた取組の促進	共通
		3. 情報発信と交流促進 	(1)	関係団体等と連携した魅力の発信	共通
			(2)	交流体験機会の充実	共通
地域別	(1)中央地域(2)谷山地域(3)伊敷地域(4)吉野地域(5)吉田地域(6)桜島地域(7)喜入地域(8)松元地域(9)郡山地域				
分野別	(1)農業 (2)林業 (3)水産業				

第4章 基本計画（基本施策と単位施策）

基本方向Ⅰ「次世代の担い手の確保・育成」の主な取組

Ⅰ. 新規就業者の確保・育成（新しく就業する人を増やそう）

「（１）就農支援制度の充実」【農業】

- ◆就農相談に応じた指導や必要な情報の提供
- ◆研修農場の整備による就農希望者への就農支援研修や先進農家での栽培技術研修の充実
- ◆就農準備資金による研修支援
- ◆農地中間管理機構などの活用や農業委員会と連携した農地の確保支援
- ◆地域計画に基づく地域での話し合いを通じた新規就農者の受け入れ体制の整備
- ◆関係機関・団体と連携した就農・生産・販売対策の検討及び指導
- ◆多様な栽培形態にも対応できる現場指導及び都市農業センターにおける栽培実績等の情報発信

「（２）就農後の早期経営安定に向けた支援」【農業】

- ◆経営開始資金などの補助事業や制度資金等による施設整備への支援
- ◆関係機関・団体と連携した農地の集積・集約及び生産基盤の規模拡大等への支援
- ◆関係機関・団体と連携した生産・販売対策の検討及び指導
- ◆県指導農業士等の先進農家と連携した生産・経営相談に対する助言及び指導

「（３）林業就業に向けた支援」【林業】

- ◆就業相談への対応や県等が主催する技術や知識を習得できる研修などとの連携
- ◆新規就業者に対する技能習得への支援
- ◆林業経営者、県、市による雇用安定に向けた担い手対策会議の開催
- ◆関係機関・団体と連携した作業現場における安全確保に必要な設備等の整備への支援
- ◆林業従事者の雇用環境改善に向けた社会保険料等への支援

「（４）漁業就業に向けた支援」【水産業】

- ◆就業相談への対応や県等が主催する技術や知識を習得できる研修などとの連携
- ◆就業初期の設備投資に対する負担軽減や経営の安定を目的とした制度資金の利用促進
- ◆操業にあたって必要な製氷冷蔵施設や漁船漁具保全施設等の漁業施設整備への支援

「（５）就業に関する魅力や情報の発信」【共通】

- ◆本市農林水産業の特徴の理解促進
- ◆SNS等を活用した就業支援制度のPR
- ◆就業相談会の開催
- ◆相談者の状況に応じた助言や情報の提供
- ◆農林水産業者等との交流機会や農作業体験等の提供による就業に関する魅力の発信

2. 意欲ある担い手への支援（中心として活躍する担い手の経営安定・向上を支援しよう）

「（１）次世代の地域農業を支える担い手農家の育成」【農業】

《稼ぐ力向上施策》

- ◆認定農業者等に対する経営管理研修や経営指導の実施
- ◆関係機関・団体と連携した農業経営の法人化に向けた支援
- ◆労働力の確保に向けた取組支援
- ◆スマート農業等の先端技術の実用化に関する情報の収集及び活用と農業者への理解促進
- ◆スマート農業等の先端技術の導入や生産基盤の規模拡大などの「稼ぐ力」の向上のための取組支援
- ◆都市農業センターでの実証栽培等の実施と成果の普及
- ◆高収益作物への転換など収益力強化に向けた取組への支援
- ◆経営の安定を図るための収入保険制度等への加入推進

「（２）担い手農家への円滑な生産基盤等の継承」【農業】

- ◆地域計画に基づく地域での話し合いを通じた地域農業の現状・課題の把握と担い手等への農地流動化や施設等の継承促進
- ◆ほ場や農道などの農業生産基盤の整備と一体的に行う農地集積・集約化の推進
- ◆後継者への生産技術及び経営継承の促進

「（３）意欲と能力のある林業経営者の育成」【林業】

- ◆林業経営者、県、市による経営安定に向けた担い手対策会議の開催
- ◆高性能林業機械導入や路網の開設など収益力強化に向けた取組への支援
- ◆森林経営管理制度による林業経営者への再委託推進
- ◆効率的かつ安定的な林業経営の実現に向けた再造林や計画的な保育の推進
- ◆林業従事者の社会保険料等への支援

「（４）意欲ある漁業者の育成」【水産業】

- ◆製氷冷蔵施設や漁船漁具保全施設等の漁業施設整備への支援
- ◆先進地視察研修の実施
- ◆先端技術の実用化に関する情報収集及び提供
- ◆経営の安定を図るための漁業共済制度等の加入推進
- ◆未利用資源の活用による収益力強化に向けた取組への支援

3. 多様な人材の活躍促進（多様な人に活躍してもらおう）

「（１）女性・高齢者など多様な担い手の活躍できる環境整備」【共通】

- ◆家族経営協定の締結や農業経営改善計画の共同申請の促進
- ◆地域の農村女性等グループの活動支援
- ◆多様な担い手の参画に向けた省力化技術の導入支援
- ◆短期アルバイトを含む雇用就労者等の確保に向けた取組の推進
- ◆ヘルパー制度の取組支援
- ◆自給的農家や定年帰農者の意欲や能力に応じた技術指導
- ◆関係機関と連携した就労環境の改善

「（２）他産業等から農林水産業への参入機会の創出」【共通】

- ◆他産業等からの参入に関する優良事例等の情報収集と提供
- ◆他産業等から農林水産業への就業を目指す者への相談対応や必要な情報の提供
- ◆非農家等と連携し農用地の保全や地域資源の活用などに取り組む農村ＲＭＯの育成
- ◆農福連携等の取組への支援

基本方向Ⅱ「生産環境の整備」の主な取組

Ⅰ. 生産性の向上促進（生産効率を高め、省力化や稼ぐことのできる環境を整えよう）

「（１）生産効率の高い農業生産基盤の整備」【農業】

- ◆ビニールハウス等の整備による集約的かつ効率的な農業の推進
- ◆農作業省力機械の導入や共同利用の推進による生産コストの低減
- ◆老朽化施設の再整備による施設の有効活用
- ◆地域計画に基づく地域での話し合い活動を通じた、担い手への農地の集積・集約化やほ場整備の推進
- ◆生産基盤の基本となる農道や用水路などの整備や適切な維持管理・復旧
- ◆家畜飼養施設等の整備による生産基盤の強化や生産コストの低減
- ◆家畜排せつ物の堆肥化施設の整備による環境改善や耕畜連携の推進

「（２）生産技術の向上支援と収益性の高い品目等への転換促進」【農業】

- ◆都市農業センターにおける実証試験と普及への支援
- ◆栽培検討会の開催や先進地視察の実施
- ◆収益性の高い品目や優良品種への転換支援
- ◆優良種畜の確保などによる資質改善の促進
- ◆国産粗飼料を確保する取組への支援による飼料自給率の向上
- ◆田畑の生産性向上促進

「（３）森林経営管理制度の推進」【林業】

- ◆森林所有者の意向把握に向けた森林所有者情報の調査及び林地台帳の定期更新
- ◆森林施業の効率化や規模拡大に向けた林業経営者への森林経営管理の再委託
- ◆適切な森林管理に向けた人工林伐採跡地等における再造林や計画的な保育の推進

「（４）林業生産基盤の整備」【林業】

- ◆森林整備に必要な林内路網開設への支援
- ◆効率的な作業環境の整備に向けた高性能林業機械の導入促進
- ◆木材の付加価値向上のための木材加工施設の整備への支援
- ◆生産基盤の基本となる林道の整備や既設林道の適切な維持管理、復旧

「（５）漁業生産基盤の整備」【水産業】

- ◆優良漁場の確保に向けた魚礁の設置やイカしば・海藻の種苗等の投入
- ◆操業の効率化に向けた製氷施設などの漁業施設の整備への支援
- ◆水産物の生産・流通の拠点となる漁港の維持管理及び老朽化対策

「（６）スマート農林水産業の推進」【共通】 **《稼ぐ力向上施策》**

- ◆先端技術の先進的な活用事例の情報収集と提供
- ◆都市農業センターでのスマート農業技術研修
- ◆関係機関・団体との連携による本市の実情に適した先端技術の選定と普及
- ◆関係機関・団体との連携による先端技術の活用に向けた農林水産業者等への情報提供
- ◆スマート農林水産業関連機器や先端技術の導入支援
- ◆企業や大学等との連携による本市に適したスマート農業技術開発の推進

2. 自然災害等への対応（自然災害や鳥獣被害などに対応できる環境を整えよう）

「（１）自然災害等からのリスクの軽減」【農業】

- ◆被覆施設の整備による降灰等の被害防止と酸性化した土壌の改良による生産の安定化
- ◆農作物に付着した灰を洗浄する施設の整備などによる品質の保持
- ◆降灰下における粗飼料給与体系を確立するなど畜産経営の安定化
- ◆県等との連携による降灰や火山ガスの被害防止技術の研究
- ◆被害の未然防止・軽減に向けた農地等の管理方法の指導及び気象情報と対応策の速やかな周知
- ◆国の保険制度等の活用推進
- ◆国や県等と連携した気候変動対応技術や適応品目・品種の導入試験や普及の検討
- ◆関係機関と連携した、農作物の病虫害の侵入警戒調査と家畜伝染病の侵入防止対策及び発生時の初動対応の実施

「（２）鳥獣被害対策の推進」【農業】

- ◆総合的な被害防止対策に関する研修会の開催などによる集落ぐるみの被害防止対策の推進
- ◆鳥獣被害防止マニュアル等の情報提供
- ◆電気柵などの侵入防止柵の導入推進
- ◆猟友会等への捕獲に対する支援による捕獲活動の強化
- ◆わな猟免許取得助成による新規捕獲従事者の確保
- ◆猟友会と連携した講習会の開催による新規捕獲従事者の捕獲技術向上支援
- ◆ＩＣＴを活用した見回りなどの労働力軽減対策等の推進
- ◆捕獲した鳥獣の利活用の検討

「（３）森林の保全」【林業】

- ◆森林所有者へ森林の維持管理の必要性を理解し実践してもらうための森林経営管理制度の周知促進
- ◆森林の公益的機能維持のための間伐・下刈り・植林の推進
- ◆治山事業による森林の保全
- ◆ヘリコプターによる松くい虫の航空防除及び被害木の伐倒駆除による桜島地域の松林保全

「（４）自然災害や海洋環境の変化への対応」【水産業】

- ◆水産物の生産・流通の拠点となる漁港の管理及び老朽化対策
- ◆漂着軽石の除去
- ◆県水産技術開発センター等の試験研究機関との連携による、漁場環境データや有害プランクトン等の発生状況の共有及び漁業者への提供
- ◆関係機関等と連携した環境条件に適した藻場造成手法等の検討

「（５）災害からの復旧」【共通】

- ◆被災した農道、林道、漁港等の速やかな復旧
- ◆被災したビニールハウスなど生産施設の復旧
- ◆災害からの復旧や経営再建のための各種融資制度の活用推進
- ◆緊急時における関係機関との連絡体制の強化

3. 生産環境の保全・継承（持続的に農林水産業が営める環境を次の世代に繋げよう）

「（１）話し合いを通じた農地等の遊休化防止と有効活用」【農業】

- ◆地域における話し合い活動の推進
- ◆地域計画に基づく担い手への生産基盤の集積・集約化の推進
- ◆遊休化が懸念される優良農地・施設の情報の整理
- ◆関係機関等と連携した遊休農地・施設の把握及び活用策の検討
- ◆国の制度等を活用した地域ぐるみで生産環境を保全する取組への支援
- ◆農作業受委託などの推進や地域農業を担う農業者等の組織の育成
- ◆研修会の開催などによる地域リーダーの育成
- ◆担い手の少ない地域における地域外の人材等を呼び込む取組の検討

「（２）環境にやさしい農林水産業の推進」【共通】

- ◆病虫害発生予察情報の活用による適期・適正防除と総合的な病虫害防除・雑草管理（ＩＰＭ）の促進
- ◆都市農業センターにおける環境にやさしい農業技術の実証試験と研修会の開催
- ◆市民の有機農業に対する理解促進と有機農業等に取り組む生産者への支援と関係者の連携促進
- ◆国内資源由来肥料の利用検討
- ◆農業用廃プラスチック類の適正処理の促進
- ◆耕畜連携に向けた耕種農家と畜産農家の情報収集及び提供によるマッチング支援
- ◆家畜排せつ物処理施設等環境整備の推進
- ◆再造林の推進などによる資源の適切な管理の推進
- ◆藻場の造成などによる資源の適切な管理の推進
- ◆再生可能エネルギーの導入事例の収集と生産者への周知

「（３）森林資源の循環利用の推進」【林業】

- ◆森林所有者へ再造林の重要性の周知促進
- ◆関係機関と連携した植林への支援
- ◆小径木等のバイオマス発電用のチップ材等への活用促進による森林資源の有効活用
- ◆竹林整備の促進支援

「（４）つくり育てる漁業の推進」【水産業】

- ◆県や漁業者、関係団体と連携したマダイ・ヒラメの放流
- ◆河川の特성에応じたアユ・ウナギ等の放流
- ◆集魚効果を高めるための魚礁設置
- ◆海藻の種苗投入や産卵のためのイカしば等の設置による増殖場整備の推進

「（５）生産施設の長寿命化」【共通】

- ◆農道や林道、漁港などの定期的な点検や計画的な修繕
- ◆老朽化施設等の再整備による長期活用
- ◆地域での話し合いの推進
- ◆関係機関等と連携した遊休施設等の把握及び活用策の検討
- ◆農地等の適切な維持管理方法の周知や技術指導

基本方向Ⅲ「魅力ある地域資源の活用」の主な取組

1. 地域資源の魅力向上（魅力ある商品づくりに取り組み、他産地との差別化を図ろう）

「（1）多様なニーズに応える産地づくり」【共通】

- ◆アンケート等の実施による消費者ニーズの把握
- ◆消費者や実需者との意見交換会の開催
- ◆多様なニーズに対応するための生産組織の育成
- ◆優良品種の導入などの高品質化の推進
- ◆受精卵移植の活用などによる肉質の優れた優良種畜の確保
- ◆出荷規格の見直し等による流通体制の整備
- ◆出荷先のニーズに応じたGAPや有機JASなど各種認証の取得への支援
- ◆関係団体と一体となった農林水産物のブランド化の推進

「（2）6次産業化と農商工等連携の推進」【共通】

《稼ぐ力向上施策》

- ◆6次産業化や農商工等連携の先進事例の情報提供
- ◆農林水産物の加工技術の向上や販売などの専門的な研修会の開催
- ◆農林水産物の加工に必要な設備投資への支援
- ◆稼ぐ新商品開発・商品改良への支援
- ◆食品製造業や観光業者など他産業者に対する市内産農林水産物のPR及びマッチング支援
- ◆各種イベントにおける加工品のPRによる新たな需要を創出する取組の強化

2. 販売と流通の促進（市内産農林水産物の消費拡大を目指そう）

「（1）販路開拓・拡大に向けた取組促進」【共通】

- ◆インターネット販売などに関する研修会の開催
- ◆実需者とのマッチング機会の提供
- ◆市内外で行われる各種イベントでの市内産農林水産物のPR活動の強化
- ◆商談会・イベント等への出展や通信販売導入などによる販路開拓の支援
- ◆生産組織の育成強化と集出荷体制の整備による共販体制の充実
- ◆中央卸売市場等の地元市場との連携強化

「（2）地産地消の推進」【共通】

- ◆各種イベントにおける地産地消の理解促進に向けた情報発信
- ◆産地見学・収穫体験などを通じた市民や実需者と生産者の意見交換
- ◆農作業体験学習や学校給食を通じた市内産農林水産物の紹介など食農教育の実施
- ◆市場流通について理解を深めてもらうための市民や小学生を対象とした市場見学の実施
- ◆飲食店や学校給食などにおける市内産農林水産物の利用促進
- ◆市内産農林水産物の分かりやすい表示への支援
- ◆市内産農林水産物を使用したレシピの紹介
- ◆地域の農産物直売所等の有効活用

「（3）輸出に向けた取組の促進」【共通】

- ◆輸出に関する情報の収集・提供
- ◆輸出先のニーズに対応した各種認証取得への支援
- ◆輸出先の基準に則した栽培管理等への支援
- ◆日本貿易振興機構（JETRO）などの関係機関と連携した市内産農林水産物の輸出への支援

3. 情報発信と交流促進（多くの人に本市の農林水産業のファンになってもらおう）

「（１）関係団体等と連携した魅力の発信」【共通】

- ◆生産者団体等と連携した市内産農林水産物のＰＲ
- ◆地域住民や観光業者などとの連携による新たな魅力の発見及び発信
- ◆産地見学や収穫体験などを通じた市民と生産者との意見交換
- ◆ＰＲ手法を習得したい生産者団体・個人への支援
- ◆広報紙やホームページ、ＳＮＳ等を活用した本市農林水産業の魅力の発信

「（２）交流体験機会の充実」【共通】

- ◆「農林水産まつり」等のイベント開催や地域の農産物直売所等の活用による交流機会の提供
- ◆観光農園や農作業体験などグリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズムの推進
- ◆市民農園の運営に対する支援や栽培講習会の開催などによる市民農園の充実
- ◆海づり公園の管理運営による海とふれあう場の提供
- ◆広報紙やホームページ、ＳＮＳ等を活用した交流体験機会の情報発信

第5章 地域別振興（主な取組）

【1.中央地域】

農業

- ◆農産物直売所等に向けた旬の農産物の生産振興と地産地消の推進
- ◆生活環境にも配慮した減農薬栽培など環境にやさしい農業の推進
- ◆市街地エリア及びその周辺の農地の保全

水産業

- ◆マダイ、ヒラメの種苗放流による栽培漁業の推進と魚礁等の設置による水産資源の保護・増殖
- ◆関係機関・団体との連携による水産物の販路拡大等の取組の促進

共通

- ◆農産物直売所等の活用による地域の農林水産物の販売促進

【2.谷山地域】

農業

- ◆地域の話し合いを通じた農地の集積・集約化や担い手確保への支援
- ◆農産物直売所等に向けた旬の農産物の生産振興と地産地消の推進
- ◆生活環境にも配慮した減農薬栽培など環境にやさしい農業の推進
- ◆かごしま黒豚の振興と生産の安定化
- ◆市街地エリア及びその周辺の農地の保全

林業

- ◆間伐や再造林などの推進による森林資源の育成と水源かん養機能の向上
- ◆林内路網や高性能林業機械の整備などによる安定的な木材の供給
- ◆シイタケやセンリョウなどの特用林産物の生産振興

水産業

- ◆マダイ・ヒラメの種苗放流による栽培漁業の推進と魚礁等の設置による水産資源の保護・増殖
- ◆漁業施設の整備

共通

- ◆農産物直売所等の活用による地域の農林水産物の販売促進及び市民農園等の活用による都市部住民との交流や体験機会の充実

【3.伊敷地域】

農業

- ◆地域の話し合いを通じた農地の集積・集約化や担い手確保への支援
- ◆農産物直売所等に向けた旬の農産物の生産振興と地産地消の推進
- ◆生活環境にも配慮した減農薬栽培など環境にやさしい農業の推進
- ◆農業生産基盤の整備などによる農地の有効利用と生産性の向上
- ◆自然災害に強い生産施設の整備と高品質な施設野菜・花きの生産振興
- ◆農産物直売所等の活用による地域の農林水産物の販売促進及び都市農業センターや市民農園等の活用による都市部住民との交流や体験機会の充実

【4.吉野地域】

農業

- ◆地域の話し合いを通じた農地の集積・集約化や担い手確保への支援
- ◆農産物直売所等に向けた旬の農産物の生産振興と地産地消の推進
- ◆生活環境にも配慮した減農薬栽培など環境にやさしい農業の推進
- ◆農業生産基盤の整備などによる農地の有効利用と生産性の向上
- ◆自然災害に強い生産施設の整備と高品質な施設野菜・花きの生産振興
- ◆生産組織の育成強化や集出荷体制の整備などによる共販体制の充実
- ◆白ネギやつま物野菜などの地域特産物の振興と生産の安定化
- ◆水稻等の農作業の受委託の推進と経営の合理化
- ◆市街地エリア及びその周辺の農地の保全
- ◆農産物直売所等の活用による地域の農林水産物の販売促進及び市民農園等の活用による都市部住民との交流や体験機会の充実

【5.吉田地域】

農業

- ◆地域の話し合いを通じた農地の集積・集約化や担い手確保への支援
- ◆農業生産基盤の整備などによる農地の有効利用と生産性の向上
- ◆自然災害に強い生産施設の整備と高品質な施設野菜の生産振興
- ◆ニガウリ、ナバナ等の地域特産物の振興と生産の安定化
- ◆飼料用稲等の自給粗飼料の生産・拡大
- ◆水稻等の農作業受託組織の育成・拡大

林業

- ◆間伐や再造林の推進による森林資源の育成と水源かん養機能の向上
- ◆森林施業の集約化や林内路網、高性能林業機械の整備などによる安定的な木材供給
- ◆森林所有者に対する適切な管理への理解促進と林業経営者への施業委託の推進
- ◆シイタケなどの特用林産物の生産振興

共通

- ◆農産物直売所「輝楽里よしだ館」等の活用による地域の農林水産物の販売促進及び地域で開催される各種イベント等の活用による地域の魅力の発信と都市部住民との交流や体験機会の充実

【6.桜島地域】

農業

- ◆地域の話し合いを通じた農地の集積・集約化や担い手確保への支援
- ◆降灰被害防止のための被覆施設の整備と高品質な施設果樹・野菜・花きの生産振興
- ◆降灰被害を受けにくい耐灰性作目（キヌサヤエンドウ等）の導入推進
- ◆桜島小ミカン、ビワ、桜島大根の優良品種の導入による収益性拡大と販売促進
- ◆ブドウやパッションフルーツなど消費者ニーズに対応した新たな品目の生産振興
- ◆桜島産であることを積極的にPRした販売への支援

林業

- ◆桜島の貴重な資源である松を守るための森林保護事業の実施
- ◆椿油の生産振興

水産業

- ◆マダイ、ヒラメの種苗放流による栽培漁業の推進と魚礁等の設置による水産資源の保護・増殖
- ◆水産物の生産・流通拠点となる漁港の管理や漁業施設の整備
- ◆関係機関・団体との連携による水産物の販路拡大等の取組の促進

共通

- ◆農産物直売所「火の島めぐみ館」等の活用による地域の農林水産物の販売促進及び地域で開催される各種イベントや桜島の持つ多種多様な地域資源の活用による地域の魅力の発信と都市部住民との交流や体験機会の充実

【7.喜入地域】

農業

- ◆地域の話し合いを通じた農地の集積・集約化や担い手確保への支援
- ◆農業生産基盤の整備などによる農地の有効利用と生産性の向上
- ◆研修会等の開催による地域特産野菜や果樹・花きの生産拡大と販売促進
- ◆天敵利用など環境にやさしい農業の推進
- ◆自然災害に強い生産施設の整備と高品質な施設野菜の生産振興

林業

- ◆間伐や再造林などの推進による森林資源の育成
- ◆森林施業の集約化や林内路網、高性能林業機械の整備などによる安定的な木材供給
- ◆森林所有者に対する適切な管理への理解促進と林業経営者への施業委託の推進

水産業

- ◆ヒラメの種苗放流及びヒジキ種苗投入による栽培漁業の推進と魚礁等の設置による水産資源の保護・増殖
- ◆水産物の生産・流通拠点となる漁港の管理や漁業施設の整備

共通

- ◆農産物直売所等の活用による地域の農林水産物の販売促進及び地域で開催される各種イベントやグリーンファーム等の活用による地域の魅力の発信と都市部住民との交流や体験機会の充実

【8.松元地域】

農業

- ◆地域の話し合いを通じた農地の集積・集約化や担い手確保への支援
- ◆農業生産基盤の整備などによる農地の有効利用と生産性の向上
- ◆農産物の品質や生産性の向上のための、松元ダムの水を活用した施設の整備
- ◆環境に配慮した生産技術の推進や防霜施設の整備などによる茶の品質向上と生産の安定化
- ◆茶の有機転換の推進や煎茶や碾茶等多様な茶種の生産振興及び輸出に向けた取組の推進
- ◆ナスや直売所向けの野菜・花きの振興
- ◆県営土地改良事業による農村環境整備の促進

林業

- ◆間伐や再造林などの推進による森林資源の育成
- ◆森林施業の集約化や林内路網、高性能林業機械の整備などによる安定的な木材供給
- ◆森林所有者に対する適切な管理への理解促進と林業経営者への施業委託の推進

共通

- ◆農産物直売所等の活用による地域の農林水産物の販売促進及び地域で開催される各種イベントや「都市農村交流センターお茶の里」等の活用による地域の魅力の発信と都市部住民との交流や体験機会の充実

【9.郡山地域】

農業

- ◆地域の話し合いを通じた農地の集積・集約化や担い手確保への支援
- ◆農業生産基盤の整備などによる農地の有効利用と生産性の向上
- ◆ニガウリ等の地域特産物の振興
- ◆稲ワラ、飼料用稲等を活用した耕畜連携の推進
- ◆水稻などの農作業の受委託の推進と経営の合理化
- ◆県営土地改良事業による農村環境整備の促進

林業

- ◆間伐や再造林などの推進による森林資源の育成と水源かん養機能の向上
- ◆森林施業の集約化や林内路網、高性能林業機械の整備などによる安定的な木材供給
- ◆森林所有者に対する適切な管理への理解促進と林業経営体等への施業委託の推進
- ◆タケノコなどの特用林産物の生産振興

共通

- ◆農産物直売所等の活用による地域の農林水産物の販売促進及び地域で開催される各種イベント、「千年の森」や「八重の棚田」などの豊かな自然、グリーン・ツーリズム施設「八重の里」等の活用による地域の魅力の発信と都市部住民との交流や体験機会の充実

第 6 章 分野別振興

〈農業〉

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成

1. 新規就業者の確保・育成

- (1) 就農支援制度の充実
- (2) 就農後の早期経営安定に向けた支援
- (5) 就業に関する魅力や情報の発信

2. 意欲ある担い手への支援

- (1) 次世代の地域農業を支える担い手農家の育成
- (2) 担い手農家への円滑な生産基盤等の継承

3. 多様な人材の活躍促進

- (1) 女性・高齢者など多様な担い手の活躍できる環境整備
- (2) 他産業等から農林水産業への参入機会の創出

基本方向Ⅱ 生産環境の整備

1. 生産性の向上促進

- (1) 生産効率の高い農業生産基盤の整備
- (2) 生産技術の向上支援と収益性の高い品目等への転換促進
- (6) スマート農林水産業の推進

2. 自然災害等への対応

- (1) 自然災害等からのリスクの軽減
- (2) 鳥獣被害対策の推進
- (5) 災害からの復旧

3. 生産環境の保全・継承

- (1) 話し合いを通じた農地等の遊休化防止と有効活用
- (2) 環境にやさしい農林水産業の推進
- (5) 生産施設等の長寿命化

基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用

1. 地域資源の魅力向上

- (1) 多様なニーズに応える産地づくり
- (2) 6次産業化と農商工等連携の推進

2. 販売と流通の促進

- (1) 販路開拓・拡大に向けた取組促進
- (2) 地産地消の推進
- (3) 輸出に向けた取組の促進

3. 情報発信と交流促進

- (1) 関係団体等と連携した魅力の発信
- (2) 交流体験機会の充実

<<林業>>

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成

1. 新規就業者の確保・育成

(3) 林業就業に向けた支援

(5) 就業に関する魅力や情報の発信

2. 意欲ある担い手への支援

(3) 意欲と能力のある林業経営者の育成

3. 多様な人材の活躍促進

(1) 女性・高齢者など多様な担い手の活躍できる環境整備

(2) 他産業等から農林水産業への参入機会の創出

基本方向Ⅱ 生産環境の整備

1. 生産性の向上促進

(3) 森林経営管理制度の推進

(4) 林業生産基盤の整備

(6) スマート農林水産業の推進

2. 自然災害等への対応

(3) 森林の保全

(5) 災害からの復旧

3. 生産環境の保全・継承

(2) 環境にやさしい農林水産業の推進

(3) 森林資源の循環利用の推進

(5) 生産施設等の長寿命化

基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用

1. 地域資源の魅力向上

(1) 多様なニーズに応える産地づくり

(2) 6次産業化と農商工等連携の推進

2. 販売と流通の促進

(1) 販路開拓・拡大に向けた取組促進

(2) 地産地消の推進

(3) 輸出に向けた取組の促進

3. 情報発信と交流促進

(1) 関係団体等と連携した魅力の発信

(2) 交流体験機会の充実

<<水産業>>

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成

1. 新規就業者の確保・育成

(4) 漁業就業に向けた支援

(5) 就業に関する魅力や情報の発信

2. 意欲ある担い手への支援

(4) 意欲ある漁業者の育成

3. 多様な人材の活躍促進

(1) 女性・高齢者など多様な担い手の活躍できる環境整備

(2) 他産業等から農林水産業への参入機会の創出

基本方向Ⅱ 生産環境の整備

1. 生産性の向上促進

(5) 漁業生産基盤の整備

(6) スマート農林水産業の推進

2. 自然災害等への対応

(4) 自然災害や海洋環境の変化への対応

(5) 災害からの復旧

3. 生産環境の保全・継承

(2) 環境にやさしい農林水産業の推進

(4) つくり育てる漁業の推進

(5) 生産施設等の長寿命化

基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用

1. 地域資源の魅力向上

(1) 多様なニーズに応える産地づくり

(2) 6次産業化と農商工等連携の推進

2. 販売と流通の促進

(1) 販路開拓・拡大に向けた取組促進

(2) 地産地消の推進

(3) 輸出に向けた取組の促進

3. 情報発信と交流促進

(1) 関係団体等と連携した魅力の発信

(2) 交流体験機会の充実

第7章 プランの推進に向けて

【市民・生産者・農林漁業団体等・行政の役割】

《市民》

- ◇本市の農林水産物・農林水産業の魅力を多くの人に伝えます。
- ◇本市の農林水産物の消費に努めます。

《生産者・農林漁業団体》

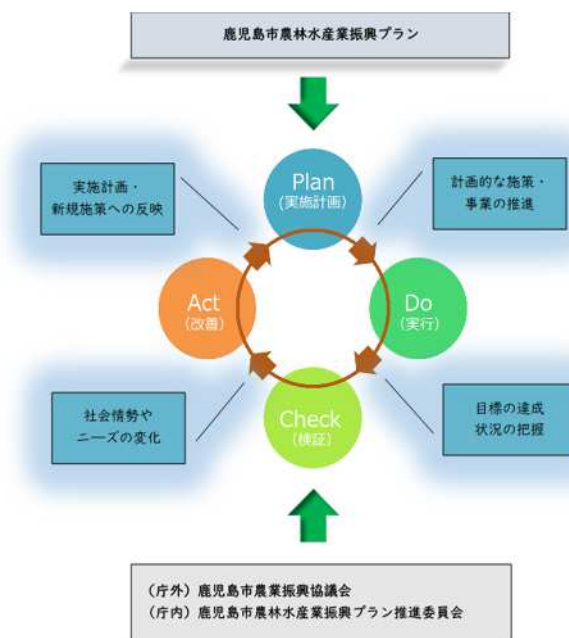
- ◇環境負荷低減に取り組むとともに、安全安心かつ新鮮で良質な農林水産物の安定供給に努めます。
- ◇多様なニーズへの対応や付加価値向上に取り組む、他産地との差別化を図ります。

《行政》

- ◇基本目標の達成に向け、生産者や農林漁業団体、関係機関、市民とも連携しながら、本プランに基づき実効性のある施策を展開します。
- ◇市民をはじめ多くの人に対して、本市の農林水産業の魅力や役割への理解醸成に努めます。

【プランの進行管理】

本プランを着実に推進するため、進捗状況や目標の達成状況等を定期的に把握・検証し、農業振興協議会等に報告するとともに、必要に応じて実施計画を見直すなど、PDCAサイクルによる進行管理を行いながら、より効果的な施策や事業の展開を図ります。



【SDGsのゴールと各施策の関連一覧】

基本方向	基本施策	2 気候変動に由来する課題を解決する	6 安全な水とトイレを世界中に	8 働きがいのある経済を実現する	9 産業と雇用振興の政策をつくる	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	17 パートナリシップで目標を達成しよう
Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成	1.新規就業者の確保・育成	○		○	○				
	2.意欲ある担い手への支援	○		○	○				
	3.多様な人材の活躍促進	○		○					○
Ⅱ 生産環境の整備	1.生産性の向上促進	○		○	○		○	○	
	2.自然災害等への対応	○		○		○	○	○	
	3.生産環境の保全・継承	○	○	○		○	○	○	
Ⅲ 魅力ある地域資源の活用	1.地域資源の魅力向上	○		○					○
	2.販売と流通の促進	○		○					○
	3.情報発信と交流促進	○		○					○

【主な施策の数値目標】

基本方向Ⅰ 次世代の担い手の確保・育成

基本施策	指標	現況値(R7)	目標値(R13)
新規就業者の確保・育成	新規就業者数	4年間で91人 (22.8人/年)	5年間で150人 (30人/年)
意欲ある担い手への支援	認定農業者数	163経営体	175経営体
	売上目標を達成した認定農業者数	23経営体	46経営体
多様な人材の活躍促進	新たに多様な人材との連携により 労働力を確保した農林水産業者数	4年間で1経営体 (0.3経営体/年)	5年間で5経営体 (1経営体/年)
	家族経営協定数	58経営体	63経営体

基本方向Ⅱ 生産環境の整備

基本施策	指標	現況値(R7)	目標値(R13)
生産性の向上促進	農林水産業産出額	22,428百万円	23,419百万円
	スマート農林水産業関連技術の導入件数	4年間で84件 (21件/年)	5年間で105件 (21件/年)
自然災害等への対応	集落ぐるみで鳥獣被害対策に取り組む 集落数	13集落	55集落
	再造林面積	4年間で182ha (45.5ha/年)	5年間で250ha (50.0ha/年)
生産環境の保全・継承	地域計画の目標地図に将来の受け手が 位置付けられている農地の割合	74.2%	90.0%
	有機農業に取り組む経営体数	37経営体	44経営体

基本方向Ⅲ 魅力ある地域資源の活用

基本施策	指標	現況値(R7)	目標値(R13)
地域資源の魅力向上	6次産業化と農商工連携等によって 作られた新商品数	4年間で48品目 (12品目/年)	5年間で60品目 (12品目/年)
販売と流通の促進	オンラインツールを活用して販売を行う 経営体数	16経営体	21経営体
	輸出に対応するための認証を取得した 経営体数（延べ）	26経営体	32経営体
情報発信と交流促進	農林水産まつり等主要イベントおよび 交流体験施設への来場者数	4年間で217,314人 (54,329人/年)	5年間で325,000人 (65,000人/年)
	SNSを活用した情報発信数	4年間で413回 (103回/年)	5年間で750回 (150回/年)
	農林水産業の情報を発信する SNSアカウントのフォロワー数	5,132人	7,500人